

様式第3号（第4条関係）

会 議 録

1. 付属機関等の会議の名称 松川町総合基本計画審議会（第3回）
2. 開催日時 令和元年12月17日（火） 19時00分から20時30分まで
3. 開催場所 松川町役場 2階 大会議室
4. 総合基本計画審議会委員
米山俊孝、坂本勇治、松井悦子、間瀬重男、寺澤美佐子、松下敏章、宮下徹
平澤晃、清水正育、米山由子、山崎明梨、平栗昌平、北條栄子、北林誠、大澤彰実
小沢誠、石田喜則、木下稔、宮下彰、水野一昭、清水祐一、小島慎司、北林南
事務局
小木曾課長、新井係長、池田主査
5. 議題（公開）
 - （1） 審議会で作された意見と計画の方向性について
 - （2） 基本計画（案）について
 - （3） 基本計画（案）に関する意見交換
6. 非公開の理由（会議を非公開とした場合）
—
7. 傍聴人の数
0人
8. 会議資料の名称
 - ・ 松川町総合基本計画審議会（第3回） 次第
 - ・ 審議会で作された意見と計画の方向性について（資料1）
 - ・ 基本計画（案）について（資料2）

9. 会議の概要

(1) 開会

(2) あいさつ

(3) 会議事項

①審議会で出された意見と計画の方向性について（資料1）

②基本計画（案）について（資料2）

③基本計画（案）に関する意見交換
質疑応答

（会長）

資料2、9ページ将来人口推計で年少人口と老年人口のグラフのマークが一緒にわかりにくい。

（事務局）

変更する。

（委員）

資料2、17ページの目標指標「自治機能を支える組織・団体の参画件数」を令和5年までどういう組織や団体を2件増やすのかお聞きしたい。

（事務局）

自治組織作りの見直しの観点として、地域運営組織と中間支援組織の2つのアプローチが大事だと考えている。地域運営組織は、区会や自治会など地縁で繋がっている組織だけではなく自治の考え方を広げた目的型や属性型の機能も有する自治組織のことであり、全国的に広がっている。中間支援組織は、区会や自治会等の自治組織やその自治機能を側面的に支援する組織のことであり、具体的には、NPO法人等を想定している。

（委員）

資料2、19ページの目標指標「審議会への女性登用率」平成30年度実績が24.3%であったから少し頑張って30%にしていると思うが、目標なのでもっとあげてほしい。

（事務局）

個別計画で男女共同参画推進プランを策定しており、男女共同参画推進プランの目標値設定と総合計画の目標値設定の整合性を図っている。

（委員）

男女共同参画推進プランで50%にしてほしいと意見している。なぜ30%なのか疑問に思っている。目標なので高くしてほしい。

（事務局）

男女共同参画推進プラン計画の担当者と協議して進めていきたい。

（委員）

資料2、18.19ページについて、松川町は男女共同参画推進プランの作成が非常に早か

った。しかし、中身の推進については遅れている。理由として、担当課が生涯学習課になっていることだと思う。生涯学習課は、学習をするが事業の推進に力が入っていない。事業の推進であれば、総務課かまちづくり政策課が担うべきだと思う。意識を変えるのは当たり前であり、具体的に進めていくことをすべきだ。中身を進める意味で主管課を変更してほしい。

(事務局)

主管課の変更というご提案に関しては、ご意見として承りたい。

(委員)

女性の登用は、自治会や審議会が進めばいいわけではない。職場、地域、家庭全体が共同参画を進めることが大事である。女性が持っている能力をもっと引き出して活力あるまちづくりをしてほしい。

(委員)

資料 2、17 ページ目標指標「自治機能を支える組織・団体の参画件数」の令和 5 年度 2 件とは、町外から協力してくれる組織や団体を 2 件増やそうということか。

(事務局)

町内外の双方を想定している。地域の若い人たちや法人なども自治機能を支える担い手になる可能性があると思っている。

(委員)

自治会の未加入者や脱退者が多くなってきており、自治会の運営でも苦勞した経験がある。未加入者への対応はどのように考えているか。

(事務局)

自治会の未加入については、全国的に課題になっている。松川町には、脱退が顕著に表れている。町としても自治会加入促進を進めてきたが、それだけでは難しくなっている。加入未加入の概念を乗り越えて住んでいる人、一人ひとりに役割や居場所があるという自治の考え方が必要だと思っている。

(会長)

資料 2、21 ページ目標指標「町ホームページアクセス件数」町内と町外からのアクセスを分けられるか。町内の人のアクセス件数が 10% 増えるのはいいことだと思う。

(事務局)

ホームページのアクセス件数は、町内と町外分けることができないのが現状である。目標指標は町内外合わせた件数である。ホームページは、アクセスしにきてくれないと情報が入らないので、例えば LINE と連携して町から情報発信を行い、アクセス件数を増やすことを想定している。

(委員)

資料 2、10 ページ本計画の基本的な考え方のなかで「いつかは松川町に帰りたい」「離れていても松川町が大好きだ」「松川町のために何かをしたい」と、若者自身が地域の内

からも外からも心を寄せる魅力的な地域でありたいという思いは素晴らしい。高校を卒業してふるさとを離れる人も多いが、計画を実施するために若者と地域を繋ぐ施策作りを町全体で考えてくれると嬉しい。

(委員)

資料 2、29 ページ目標指標「中学校生徒向けの教育用コンピュータの整備」で令和 5 年度 1 人 1 台になっているが、整備する時期はいつか。

(事務局)

時期は把握できていない。中学校の 1 人に 1 台を令和 5 年度末までに整備する方針である。

(委員)

いつまでに 1 人 1 台とするのか精査してほしい。コンピュータに関する専門家も町に 1 人いるとありがたい。

(事務局)

実施計画は予算と連動させていこうと考えている。実施計画を見ていただくと具体的な整備時期の把握が可能となる。

(委員)

資料 2、24.25 ページ UIJ ターンとなっているが、前まで IJU (移住) と読ませている時期があったが。

(事務局)

この地域に住んでいた方や関わりの持った方の大切さの気持ちを込めて先に持ってきている。

(委員)

資料 2、40.41 ページ災害に強い地域づくりで、生東地区の住民は大雨が降ったら孤立するという気持ちである。各種マニュアルの作成等には、地域に即した地区ごとのマニュアルとしてほしい。また、ハザードマップは、企業にも配布してほしい。

(事務局)

ご意見として担当課に繋げていきたい。

(会長)

資料 2、44 ページ松川町の最高気温として載っているが、最高気温だけでなく平均気温も入れてほしい。また、他の地域と比べられるようにしてほしい。

(事務局)

松川町の気象観測サイトで分かりやすいのが最高気温であった。気象の観測という意味では、広い意味で分析が必要だと思っている。

(委員)

資料 2、44.45 ページでツツザキヤマジノギクやアカモズといった絶滅危惧種や動植物の希少な自然を大切にすることを取り上げてほしい。

(事務局)

資料 2、44.45 ページでは、環境基本計画の重点施策を位置付けている。環境基本計画と整合性を図っていきたい。

(委員)

歩行者に対する安全配慮もお願いしたい。中央小学校の児童も危ない目に合っていると聞いている。

(事務局)

ご意見として担当課に繋げる。

(委員)

資料 2、22.23 ページ AI や RPA の活用の可能性の摸索とは。実施すべきではないか。

(事務局)

住民基本台帳等の基幹系システムが令和 4 年度に更改を予定しており、まずはその中で導入の可能性について検討したい。ハードルも高く人口 30,000 人以上でないと財政的な効果がでないとも言われており、費用対効果の面からも検討が必要と考えている。

(委員)

資料 2、49 ページ産業観光課の基本施策として 4 点あるが、農業の生産があつてこの基本施策がある。くだもの町まつかわに相応しいくだもの生産拡大の考え方が基本施策に必要ではないか。

(事務局)

担当課と協議したい。

(4) その他

今後のスケジュールについて

12 月 20 日議会全員協議会

12 月 25 日 (予定) パブリックコメント (30 日間)

1 月下旬 (予定) 総合基本計画審議会 (パブリックコメント結果を踏まえて審議)

(5) 閉会